



# 波紋

発行所 教育活動総合サポートセンター

〒213-0033 川崎市高津区下作延5-11-8

E-mail support0731@luck.ocn.ne.jp

URL <http://www.kks-support.sakura.ne.jp/>



## 教育活動総合サポートセンター設立20年の集大成



2月10日(土)午後2時から川崎市教育会館において20周年記念研究報告会が開催されました。当日は153名の参加者があり、会場は少し窮屈に感じました。最初は、斎藤部長や研究部員から2年間にわたる研究の成果を発表しました。

次に、研究協議を行い、保護者や教員の方から積極的な発言がありました。

後半は、岡田守弘先生から「不登校 これまで、これから」という内容で講演会が行われ、ここでも活発な質疑応答が行われました。アンケートに寄せられた意見を少し紹介します。

○「子どもの声から不登校を考える」のテーマのもとに、研究がすすめられ、子どもや保護者のアンケートも、実践事例報告も子どもの声や変化がよく見え、スタッフの対応やそのやり取りの変化が良くわかり素晴らしい報告でした。

- 現場での色々な取組もさることながら、実際に不登校のお子さんを抱える保護者の声が心に響きました。自宅サロンでカウンセリングの仕事で会う不登校のお子さんの話を聞くと、教育現場では気づかない声が聞けたりします。子どもたちの思いを受け止める大人の覚悟が必要だと改めて気づきました。
- 難しいテーマをわかりやすくご報告いただき、勉強になりました。20年間の研究の積み重ねを感じました。不登校の子どもたちのことを改めて考えました。子どもたちの気持ち、保護者の気持ちが反映した素晴らしい内容でした。
- 不登校の保護者の皆さまが多数参加されていて、活発な意見を述べられていたのが印象に残りました。保護者のサポートセンターへの期待の大きいことがわかりました。今日の報告会に参加させていただき、サポートセンターの事業のほんの一部しか知らなかったのだなとわかりました。研究報告会に参加させていただき本当に有意義でした。
- 学校に行かない子どもたちが約30万人に増え、学校の在り方、子ども一人ひとりにあった居場所、環境を考える機会が増えたことを保護者として大変うれしく思います。親として、子どもが生まれてきて良かった、幸せだなと日々感じる事が出来る社会になってほしいと思います。



午後5時から、ホテル精養軒で20周年の記念式典・祝賀会が開催されました。記念式典では、伊藤弘副市長、青木功雄市議会議員、落合隆小学校校長会会長にご挨拶をいただきました。来賓紹介の後、「20年間の歩み」の映像を流しましたが、皆様から20年の歩みがわかりやすく紹介されていると、好評でした。

祝賀会では、小田嶋満教育の挨拶の後、宮田進第2代理事長の乾杯のご発声をお願いし、歓談の中で東京応化科学技術振興財団理事長藤嶋昭様、第3代理事長佐々木武志様にスピーチをお願いしました。その後、在籍していた児童生徒からのビデオメッセージや手紙の紹介がありました。会場には、川崎市退職校長会、川崎市退職教職員

の会、川崎市教職員組合、川崎市管理職組合の他、子どもを支援する教育団体の代表の方、日頃よりサポートセンターを支援して下さる法人や企業の皆さまにも多数ご参加していただき、ともにサポートセンターの設立20周年をお祝いしていただきました。

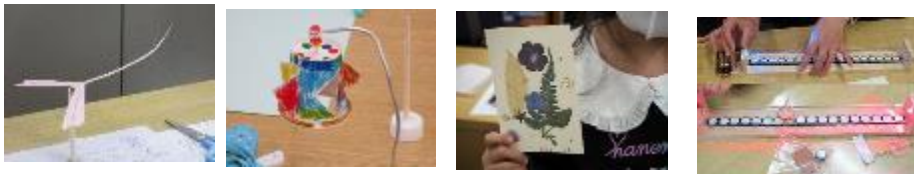
### 特定非営利活動法人教育活動総合サポートセンター 20周年 記念式典



## サイエンスキッズ

前号に引き続き、サイエンスキッズの内容をお知らせいたします。1月27日は、「磁石のかざ車とバランストロボを作ろう」、28日は「葉脈標本と押し花のしおりを作ろう」、2月3日は「はりあな・レンズ写真機を作ろう」、最終4日は「リニアモーターを作ろう」でした。

今回も、保護者参加の講座を設けてみました。子どもたちは、一緒に楽しく不思議さを体験する充実した時間を過ごしました。



## 中原区保護者ミーティング

2月13日(火) 中原区役所において、今年度最終回(第7回)の保護者ミーティングが開催されました。初めに全体会で来年度は年間8回になることやお知らせの仕方などの確認をしました。その後、低学年と高学年に分かれて話し合いが行われました。低学年グループでは、ゲームの制限について、暴力をふるう時の対応、学校への申し入れの仕方などを話し合いました。高学年グループでは、卒業文集の書き方や視覚支援の大切さや保護者からの話題で「聴覚情報処理障害」や「発達性読み書き障害」などについて熱心に話し合われました。

参加した保護者の皆さまから、来年度もぜひ参加したいとの声が上がっていました。



## 3月の行事予定

1	金	学習支援幸・日吉教室
2	土	日本語支援幸町教室
3	日	
4	月	事務局打合せ⑫
5	火	学習支援川崎教室、寺子屋さぎぬま
6	水	日本語支援東小倉教室、学習支援幸・日吉教室、幸区学習支援連絡会議14時、(南野川) 運営会議15時
7	木	学習支援川崎教室(最終)
8	金	事務局会13時、役員会15時、学習支援幸・日吉教室
9	土	日本語支援幸町教室
10	日	
11	月	
12	火	寺子屋さぎぬま(最終) (市内中学校卒業式)
13	水	学習支援幸・日吉教室、日本語支援東小倉教室
14	木	学校サポーター登録手続き①、臨任研連絡協議会③、(旭町) 保護者の会16時
15	金	学校サポーター登録手続き②、学習支援幸・日吉教室(最終)
16	土	理事会③、臨時総会(懇親会)
17	日	
18	月	学習相談部会⑩、学校サポーター登録手続き③
19	火	学校サポーター登録手続き④
20	水	春分の日
21	木	
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	こどもサポート旭町(最終)
27	水	こどもサポート南野川(最終) (南野川) 門出を祝う会
28	木	こどもサポート宮ノ下(最終)
29	金	
30	土	
31	日	
		※4月 1日(月) 事務局打合せ 3日(水) こどもサポート宮ノ下開始 6日(土) 所員の会・歓迎 迎会(教育会館・宝珍楼)

## この一冊の本コンクール表彰式

2月18日(日) 午前11時からKSPホールにおいて「友だちに薦めたいこの1冊の本コンクール」の表彰式がありました。最優秀賞 藤嶋 昭 賞には、つくばみらい市立富士見ヶ丘小学校の6年生が選ばれました。



この会も、川崎市内から、今回は広く全国に広がりつつあります。来年度から、サポートセンターも、本格的にこの事業に参画していきます。

## 波紋写真版終了のお知らせ

波紋写真版は、この169号が最終号になります。この後は、引き続きホームページのトピックス欄でサポートセンターの活動の紹介を継続していきたいと思っておりますので、新しいホームページをご覧ください。なお、これまで発行された波紋写真版もホームページに掲載されますのでご覧ください。